



北条中 学校だより
令和6年度 第10号

よし かぜ
芳 風

校 訓：質実 自治 奉仕
教育目標：自由の相互承認
わたしの自由も大切にする
あなたの自由も大切にする

保護者配付 令和7年1月29日
地域回覧 令和7年2月 5日

クエスト成果発表会

1月17日（金）総合的な学習の時間に取り組んできた活動の成果発表会を行いました。学校だより「芳風」第6号で紹介しましたが、北条地域の魅力発信のための「15秒CMづくり」を行いました。生徒たちは次の7つのテーマに分かれて調べ学習、取材、制作に取り組みました。一人が1作品を作り、各グループ内で代表作を選び、発表会を迎えました。「北条城」「伝承料理」「藤乃屋」「塩水井戸」「即身仏」「八石山」「湯元館」のそれぞれの魅力、伝えたいことをぎゅっと15秒に絞り込んだ作品でした。

この成果発表会の様子及び15秒のCMは、NCTで放送されます。

★放送日時★

2月 毎週月曜日 19:00～20:30 ←初回は2月3日
毎週水曜日 22:30～24:00

※NCTの放送の他、スマートフォンのアプリでも視聴が可能です。

発表会は、各班が、これまでの取組、CMに込めた思いなどの説明を行い、続けて作品「15秒CM」を発表するという流れでした。7つのテーマそれぞれに、インタビューや実習に協力していただいた地域の皆様がいっぱいます。地域の人々の技や思い、願いに触れる機会は中学生にとって、貴重な体験となります。時間が限られている中で、まだまだ学べることもたくさんあったかもしれませんが、これを機会に北条地域の魅力を改めて認識し、北条地域を支える人材へと中学生が育っていくことを願っています。



令和7年度の玲瓏会（生徒会）役員 … 生徒会長から委嘱

クエスト成果発表会に続いて生徒集会が行われ、生徒会長から令和7年度生徒会本部並びに専門委員会委員長の委嘱が行われました。

*会長等は再掲、敬称略

生徒会長	風紀委員長
副会長	広報委員長
副会長	図書委員長
応援団長	健康委員長
議長	整備委員長
副議長	
書記長	

*応援団は、3月中に決定



【 令和7年 2月 ・ 3月 】 の 主 な 予 定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 定期テスト①	4 定期テスト②	5 フッ化物洗口	6 心のアンケート	7 学校評議員会	8	9
10 市P連評議員会	11 建国記念の日	12 フッ化物洗口	13 生徒総会 長絆纏引継式	14 PTA評議員会	15	16
17	18	19 フッ化物洗口	20	21 全校集会 新入生制服・ 体操着販売	22	23 天皇 誕生日
24 振替休日	25 2年生給食後 下校	26 2年生 修学旅行①	27 2年生 修学旅行②	28 2年生 修学旅行③	3/1 数学検定	2
3 同窓会入会式	4	5 県立高校一般 入試 1・2年生確 認テスト	6	7 祝 第78回卒業 証書授与式	8	9
10	11	12 フッ化物洗口	13	14	15	16
17 専門委員会	18	19 フッ化物洗口	20 春分の日	21	22	23
24 後期終業式 小学校卒業式	25 離任式	26	27	28	29	30

◆年度末年度初め休業は、3月25日（火）から4月6日（日）です。

◆令和7年度の始業式は、4月7日（月）、入学式は4月8日（火）です。

（※4月7日は新2、3年生のみが登校します。新1年生は8日から登校します。）

+ 1 % 作 戦

今年度の入学式で、日本パラリンピック委員会委員長の河合純一さんの「一日の1%を未来に投資しよう」という言葉を引用させていただきました。（「芳風」第1号に掲載）

正確には14.4分ですが、およそ15分であることを機会ある毎に話してきました。1月8日の新年最初の全校集会で、+1%作戦を子どもたちに提案しました。

- ① +1%（15分）家庭学習
- ② +1%（15分）脱メディア
- ③ +1%（15分）睡眠

12月に調べた家庭学習時間アンケートで回答があったデータを集約したところ、右の表のとおりでした。この質問項目は、毎年4月に行われる全国学力・学習状況調査と同じ問い方です。

平日の学習時間			
	1年生	2年生	3年生
3時間以上	1	0	1
2時間以上3時間未満	3	0	2
1時間以上2時間未満	2	0	4
30分以上1時間未満	4	6	2
30分未満	1	2	3
しない	2	1	0
	13	9	12

北条中学校に限らず、柏崎市、新潟県の中学生の家庭学習時間が、全国と比較して少ないことがデータとして表れています。学習に向かう姿をどう育てるかは、学校の最重要責務です。家庭でも学習をしたい、しなければと思い、家庭学習の時間が増える。その姿を目指して進んでいる北条中学校令和6年度の教育活動です。（校長）

令和6年度後期 教育活動のふりかえり

令和6年度の教育活動は、年度の重点を『「自律」、「共生」を体現する生徒の育成』とし、行ってきました。12月に生徒及び保護者の皆様から回答いただきましたアンケート結果と今後、学校として取り組むことについて、お知らせします。

	項 目 (※数値は肯定的評価の割合)	生徒 後期	生徒 前期	保護者 後期	保護者 前期
①	学校やクラスでの生活が楽しい、学校に行くのを楽しみにしている	92	100	77	84
②	授業がよく分かる、学校の授業について満足している	89	83	71	79
③	家庭学習に計画的に取り組み、授業に臨む準備を心がけている	56	68	46	58
④	学校で学ぶことで自身の成長を感じたり、将来に役立つと思ったりする	86	95	80	79
⑤	誰に対してもあいさつをしている	81	88	91	87
⑥	相手の気持ちを考え、優しい言動を心がけている	89	98	97	100
⑦	どんな理由があっても、いじめや差別を許さないと考えている	97	98	100	97
⑧	特別活動(係活動・生徒会活動・学校行事、部活動や地域クラブでの活動)に「やりがいがある、達成感がある」	89	90	89	95
⑨	メディアに接する時間を気かけ、規則正しい生活を心がけている	44	40	34	32
⑩	運動したり体を動かしたりすることが好きな方だ	75	70	71	63
⑪	生活改善チャレンジ週間において、自分で決めた取組を意識して生活できた	75	80	74	58
⑫	学校は丁寧に情報を発信するとともに、保護者や地域の声に耳を傾けている			97	95
⑬	学校は生徒一人一人を大切に、教育活動を行っていると思う			89	92

【学・知育】

引き続き、職員研修、授業改善を重ね、「学びに向かう姿勢」を育む支援に努めてまいります。今年度は職員研修のテーマを「家庭学習と授業の接続強化」(Ⅷ:Ⅸ-Ⅻ)とし、授業づくりに取り組んできました。家庭学習における数値(Ⅷ③)に課題があり、取組状況においても、個人差があるように感じております。生徒一人一人の「できるようになりたい!」「もっと学びたい!」(Ⅷ④)という気持ちを引き出せるよう、以下の(1)(2)の視点で授業づくりからも「家庭学習に対するアプローチ」を続けていきたいと考えていますが、保護者の皆様方からもお子さんへの温かな声掛けや取組状況の確認等、ご支援とご協力をお願いします。

<回答率>

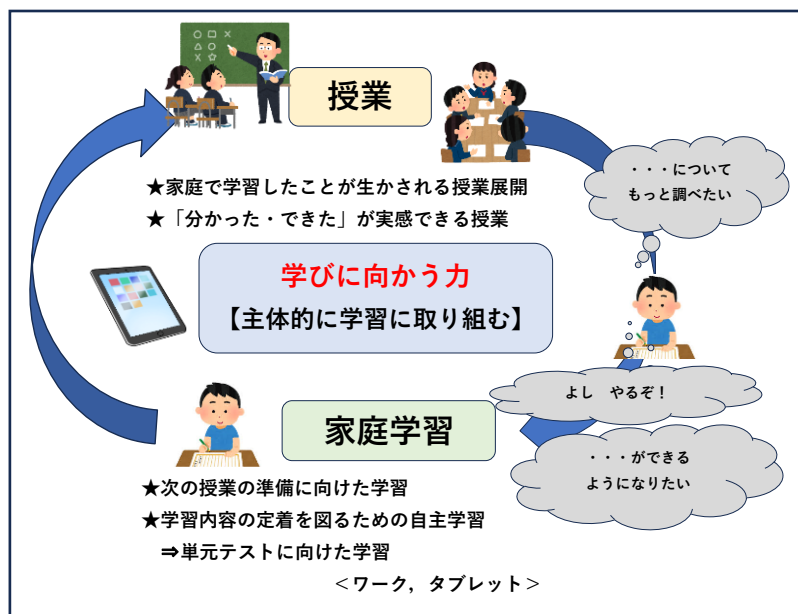
生徒 後期 86% (前期 95%)
保護者 後期 85% (前期 95%)

(1) 学習用端末を最大限に活用する等「一人一人に適した多様な学び」の実現

- ・わかる・できるが実感できる授業
- ・自分のペースを大切にできる反復学習

(2) 「協働的な学び」の実現

- ・答えだけでなく、答えを出すまでのプロセスや、仲間の考えから学ぶ機会を大切に授業



【心・徳育】

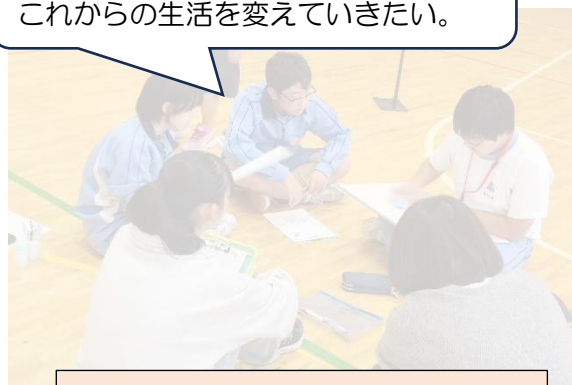
- ・小規模校のよさを生かし、生徒の自治的・自主的な活動を支援してまいりました。大きな行事を、生徒自身の力で成功に導けたこと、保護者や地域の方から多く参観いただき、多くの生徒は「頑張ったことを認めてもらえる、共に喜んでもらえる充実感」等〈[項目⑧](#)〉を高めることができたと考えています。
- ・「どんな理由があっても、いじめや差別を許さないと考えている」は肯定的評価が 100%を目指すべき項目〈[項目⑦](#)〉であると考えています。今後も、道德教育、部落問題学習を中核とした人権教育・同和教育の更なる充実を図るとともに、多様性が認められる安心して過ごせる学校づくり、集団づくりに全力で取り組んでまいります。



【体・体育】

- ・(1) メディア機器との付き合い方やメディアルールについて考える「小中合同親子健康学習会」(2) 家庭と連携した強調週間(3) 学級担任、栄養教諭がTTでの食育授業(第2学年)の実践等の取組を行ってきました。大人からの働き掛けだけではなく、生徒自身が自己を振り返る機会や目標を定期的に設定し、よりよい生活習慣への意識付けを行っていく必要があると考えます。〈[項目⑨・⑩](#)〉

メディアの使い方を見直して、
これからの生活を変えていきたい。



メディアとどのように付き合っていくことが大切な



【自由記述に関する回答（一部）】

○長鳥の方はバスが行き帰り出ますが、反対方向はバスが出なく、送り迎えになります。反対側もバスが出るように検討お願いします。

→(回答) スクールバスでの通学支援の対象は、市の基準において、小学校が 2.5km 以上、中学校が 3.5km 以上(冬季間)になっています。そのため、スクールバスの運行が長鳥方面のみとなっております。

○今後きょうだいは東中へ統合される代になる子が増えてきます。体操着のネーム刺繍は友人やきょうだいにおろしにくくなるので、なくしてもいいのではないかと思います。小学校も名札、体操着の名前は無くなっています。

→(回答) 令和7年度の新入生より一律の体操着刺繍は廃止いたします。500 円程度安くなります。ちなみに昨年度は、物価上昇にともない、制服の名札を廃止しました。今後も保護者の皆様の負担軽減策を考えていきます。

保護者の皆様からの貴重なご意見や温かい励ましのお言葉は、今後の学校運営に向けての力となっております。ありがとうございました。特に、学習指導や部活動指導において、保護者の皆様方へご心配をおかけしている点につきましては、皆様からのご意見のもと、改善に努めてまいります。今後も生徒一人一人を大切にして、各種教育活動をすすめてまいりますので、よろしくお願いいたします。